

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	エフビー介護サービス 株式会社	代表者	柳澤 美穂	法人・ 事業所 の特徴	・法人共通介護方針として、①個別ケア、②認知症ケア、③看取りケア、④地域ケアの4つのケアを大切にし、地域に密着した介護改革と社会貢献を目指す。
事業所名	小規模多機能 あつたかほーむ いしづえ	管理者	櫻井 誠		・自立支援への取り組みとして、隣接する農園で利用者様と一緒に野菜や果実を収穫し、下ごしらえから調理まで利用者様と一緒に行うなど、生活の中で培ってきた能力を発揮する場を設け生活リハビリを行っている。 ・高速道路無料区間出入口近くのため、離れたエリアからも短時間で移動可能。 ・自然豊かで野鳥などが生息し、住宅地から少し離れた静かな立地。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	1人	人	1人	1人	1人	1人	2人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・支援の内容変更後の対策実行経過確認作業をスタッフ研修時・スタッフ会議時に行うとともに計画作成者・リーダーが中心となり利用者様に変化があった場合にはカンファレンスを行う。	・ご利用者様に対してのカンファレンスがスタッフ会議以外に行うことができた。 ・カンファレンスの経過を追うことができるようになった。	・ほとんどの項目で取り組みができたとの評価は良かったと思います。 ・手順書（マニュアル）の改訂を検討してみてはいかがでしょうか。	・支援の内容変更後の実行経過確認作業を計画作成者・リーダーが中心となりカンファレンスを行い検証していく。また、ご利用者様の変化があった場合も同様に行う。 ・手順書に変更がある場合には担当者が修正を行い他スタッフに情報共有する。
B. 事業所のしつらえ・環境	・既存の備品や設備を温存し経費をかけず、狭い空間を最大限有効活用しサービス提供を図れるよう努力する。	・経年劣化により、一部備品を交換したり、必要なものを購入し、不要なものを整理することにより環境を整備することができた。	・出来れば利用者及びその家族の声が聞ければ良かった。 ・きれいにされており入りやすい雰囲気です。	・既存の備品や設備を温存し経費をかけず、狭い空間を最大限有効活用しサービス提供を図れるよう努力する。 ・アンケート調査を行い、スタッフが気付かない点を把握し改善に繋げていく。
C. 事業所と地域のかかわり	・感染対策を講じながら地区行事等に参加していく。 ・挨拶や何気ない会話など継続していく、地域との関係性を大事にしていく。	・行事参加については、情報収集不足やコロナが5類になってしまってその影響があり参加ができなかった。 ・近所の方との挨拶は行えた。	・コーヒーをもっと周知出来て地域の人が集まってお茶ができるステキです。 ・職員の皆さんは地域内での業務中も明るくしっかり挨拶しておられ素晴らしいと思います。	・地区行事等に参加していく。 ・挨拶や何気ない会話など継続していく、地域との関係性を大事にしていく。 ・地域の方に知ってもらえるよう事業所からも事業内容など発信をして行く。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政や包括支援センター及び他包括支援センターとの連携を図り、地域資源を活用しながら適切にサービス提供が行えるよう働きかけていく。</li> <li>感染対策を講じながら、利用者様地域の行事に参加していただく様に務める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域資源の活用については、一部利用できたものもあったが多くの利用できていない。</li> <li>行事参加については、情報収集不足やコロナが5類になてしま前の影響があり参加できなかつた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者以外のご近所の心配な方にも配慮出来ている事は素晴らしい事と思いますので、引き続き継続して頂きたいと思います。</li> <li>忙しい中でどう出向けるのか。何ができるのか等考えてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政や包括支援センター及び他包括支援センターとの連携を図り、地域資源を活用しながら適切にサービス提供が行えるよう働きかけていく。</li> <li>感染対策を講じながら、利用者様地域の行事参加やご近所の方との交流等していただく様に務める。</li> </ul>
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進会議での事業所の報告や、当該包括支援センター及び区以外にお住いの利用者様状況の報告、事業所の課題や問題を提示し、推進委員の方々から、意見や助言をいただきながら事業所の課題や問題解決に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進会議の内容についてスタッフに情報共有ができた。</li> <li>運営推進会議において事業所の取り組みについて報告することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域が一緒での福祉に対する取り組みが長土呂は遅れていると思える（個人主義的な人が増加している）ので大変ですが前向きに進めて欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進会議での事業所の報告や、当該包括支援センター及び区以外にお住いの利用者様状況の報告、事業所の課題や問題を提示し、推進委員の方々から、意見や助言をいただきながら事業所の課題や問題解決に努める。</li> </ul>
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染対策を講じながら年2回の防災訓練を行っていく。</li> <li>自然災害発生時の対応策を講じていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然災害発生時訓練を含め年3回の訓練を行うことができ、AEDの使用方法や心肺蘇生法について、消火器の取り扱いについて学べた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災訓練にきちんと取り組まれていると思います。</li> <li>防災・災害に関して地域（区）との連携協定を検討してみてはどうでしょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染対策を講じながら災害・防災訓練を行っていく。</li> <li>自然災害発生時の対応策等を講じていく。</li> </ul>